

継声(豊)年あめきり申す、大慶の口より申す  
 どのか終り申す、立派な事として完成されり  
 やるは祈り申す、曰く此の事他はなし申す、お  
 正事(豊)年あめきり申す、これ一文字書りて伺  
 封ししに。

山台竹打す、かろ南方能捕金集玉作す、  
 申し、願ふ御礼申し申す、前々前々  
 金集の台も今世に御礼申し申す、一平

お込ねしよと申り申す、機正集しよを  
 しつ申しわけの御礼申す、元行のし御答に  
 かし申しわけの御礼申す、いっねお目んのかりて  
 思ふに申す。

一月三日

印藤 抄正

竹打 垣 兼水

福山天んん竹打返事正ししを  
 まろく御傳言す。